◎　体育部門

１　行事及び内容

（１）研究委員会

①第１回体育部門研究委員会（５月２６日　天草教育会館）

○事業計画

○平成２６年度研究主題について説明及び小中共通実践事項の確認

【小学校】

基礎的な知識や技能をはぐくみながら、主体的にかかわり合い、学びを高める体育学習

【中学校】

自ら運動の喜びや楽しさを求め、 健やかな心と体を育む保健体育学習の在り方を目指して ～できる・かかわる・伸びる楽しさを味わえる保健体育の授業づくりを通して～

○平成２６年度天草郡市小中学校体育実技研修会に向けて

・実技内容の及び講師の選定

○その他

②第２回体育部門研究委員会（１１月１３日　天草教育会館）

○平成２６年度天草郡市小中学校体育実技研修会に向けて

・実技研修内容検討

・大会当日の日程及び役割分担についての話し合い

③第３回体育部門研究委員会（１月２２日　天草市立稜南中学校）

○平成２６年度天草郡市小中学校体育実技研修会の反省

○年間反省

（２）事業内容

平成２６年度天草郡市小中学校体育実技研修会（１月２２日　天草市立稜南中学校）

○陸上競技　ハードル走

講師　天草市立稜南中学校　　金子　大教諭

２　成果と課題

本年度は、昨年度の研究発表大会テーマをもとに、「運動技能を確実に身に付けるための工夫」と「体育授業における言語活動の充実」を小中共通の実践事項として研究を進めた。

１月には、小中学校のスムーズな連結を意識し、中学校保健体育の教師の専門性をもとに「基礎的・基本的技能の習得とその活用」を目指し、陸上競技（ハードル走）の研修会を行った。当日の研修会では、基本技能を定着させるためのスキルアップトレーニングの工夫やつまずきのポイントに対する分かりやすい指導言葉の提案など有意義な研修となった。参加された先生方も、指導技術の向上のため意欲的に活動されていた。また、陸上競技を中心に教材となるような資料を DVD にまとめ、全学校に配布することができた。

小中学校ともに様々な工夫がなされた授業が展開されていることから、研究授業の指導案をはじめ、ドリルサーキット、スキルアップゲーム等の実践例やチームカードや個人カード、アドバイスカードなど効果的な教材を全学校で共有できるようにしていきたい。